

調査概要

- ◆ 調査テーマ : 教員の仕事の実態や学習指導の実践状況、教員の仕事の魅力や悩み、学校教育などに関する意識と実態
- ◆ 調査方法 : 学校通しによる質問紙調査（全国の小学校・中学校・高校それぞれ 540 校を無作為抽出し、学校経由で 1 校につき教員 6 名分の調査票を配布し、回収した。）
- ◆ 調査時期 : 2015 年 8 月中旬～ 2015 年 9 月中旬
- ◆ 調査対象校 : 全国の公立小学校・中学校・高校（※ 分校、中等教育学校は対象外。高校は総合学科、専門学科を含む。）
- ◆ 調査対象者 : 主幹教諭、指導教諭、教諭（学校長から職階、年齢、性別、担当教科、担当学年が偏らないように配布を依頼。）

	小学校教員	中学校教員	高校教員	合 計
配布校数	540	540	540	1,620
配布数 (各校 6 票ずつ)	3,240	3,240	3,240	9,720
有効回収数	1,482	1,753	2,138	5,373
有効回収率 (%)	45.7	54.1	66.0	55.3

- ◆ 調査項目 : 1 週間あたりの持ち授業コマ数／平日・休日の仕事時間／平日の睡眠時間／休日出勤日数（月平均）／授業で行っていること／自分自身の評価／職場の様子や同僚・管理職等との関係／ロールモデルとなる（目指したい）教員の存在／教員の仕事の魅力、悩み・不満／「学校の先生」の仕事のイメージ／教員生活に対する満足度／将来展望／学校教育の中で育てたい力／教育改革や取り組みに対する賛否／これからの日本社会について／教員になりたいと思いついた時期／教員になりたいと思った理由／大学生・短期大学生のときの授業や学びについて／現在の教員生活における大学での授業（科目）の役立ち度／大学生・短期大学生のときの経験で現在の教員生活に役立っていること、など

目 次

調査概要..... 3	5. 教員の志望理由や時期..... 14
回答者の基本属性..... 4～5	6. 大学時代の経験と役立ち感 15～16
1. 教員の勤務実態 6～8	7. 学校教育で育てたい力..... 17
2. 自分自身の評価、職場の様子 9	8. 教育改革や取り組みに対する賛否 18～19
3. 教員のイメージ 10～11	9. 将来展望..... 19
4. 教員の仕事の魅力と悩み..... 12～13	調査体制、調査事務局..... 20